

地域社会のために、ひたむきに。
次の100年のために、着実に。



さはら 充みつ やす 恭

発行所 〒448-8651 刈谷市豊田町1丁目1番地トヨタ紡織労組内

1) 市政トピックス

1. 11/1「第2弾シニア向けおでかけキャンペーン」が始まりました。

昨年に引き続き、60才以上の方を対象に外出機会の促進と生きがいづくりを推進します。概要は以下の通りです。

1. キャンペーン内容

市内の施設等に設置されたQRコードを読み取るとポイントが獲得でき、商品券に交換できる。

2. 実施期間

R6.11.1(金)～R6.12.27(金)

3. 対象者

市内在住の60才以上の高齢者(S40.4.1以前生まれ)

4. QRコード設置位置

公共施設14か所、公園6か所、イベント会場2か所

5. 商品券交換場所

市役所長寿課、北部・小垣江・東刈谷市民センター

6. 商品券交換期限

R6.12.2(月)～R7.1.17(金)

活気あふれるシニアライフ! たくさん出かけて商品券をGETしよう!

第2弾

シニア向けおでかけキャンペーン

60歳以上の刈谷市民対象

刈谷市内の対象施設やイベント会場に設置されたQRコードをスマホで読み込んでポイントを獲得しよう!
※ポイント取得はひとり1端までです。

最大! 刈谷市内の取扱店舗で使える「刈谷市商店街連盟商品券」
3,000円分をプレゼント!!
25ポイント貯めると2,000円分! さらに20ポイント貯めると45ポイントになると追加で1,000円分ももらえる!

特典チケット交換期間
2024年12月2日(月)～
2025年1月17日(金)まで
特典チケット交換場所は裏面参照

実施期間 2024年11月1日(金)～2024年12月27日(金)
対象 市内在住の60歳以上の方
(昭和40年4月1日以前生まれ)

↓詳しくはこちら もしくはQRコードからご参照下さい。

<https://www.city.kariya.lg.jp/kurashi/fukushikaigo/koureishafukushi/1009113/1014831.html>



2. 11/15 刈谷市の「KIP」と愛知県の「STATION Ai」の連携が始まりました。

名古屋市のSTATION Ai(10月に県が設立した国内最大級のオープンイノベーション拠点)と、刈谷イノベーション推進プラットフォーム「KIP」(市内の中小企業を対象に、スタートアップ企業との連携促進等に取り組む共同組織。刈谷市・刈谷商工会議所・碧海信用金庫で構成。)が、連携・協力に関する覚書を締結しました。

今後、KIPはSTATION Aiパートナー拠点第3号として、相互に連携・協力し、スタートアップを起爆剤としたイノベーションの創出に取り組みます。式典後は、KIPのスタートアップの代表各位が、個々の取り組み事例を報告されました。どのような革新的取り組みが生まれるか、今後の動向が大いに注目されます。



2) 12/4 12月定例会で一般質問に登壇します。

件名1「市中心部の園児・児童生徒の増加予測と対応について」

マンションやアパートの増加に伴い、お子さんの人口増が予測される。地区内の幼稚園、保育園、小中学校のキャパシティは大丈夫か、市の考えを質す。



件名2「障がい者就労支援施設等からの物品等の調達について」

障がいのある方等が作る授産品を、市が調達すべき目標額が未達となっている。その要因や対策について、市の考えを質す。



件名3「DX推進と情報セキュリティ対策について」

ガバメントクラウドへの移行の準備状況やサイバー攻撃への備え等について、市の考えを質す。



佐原 充恭 議員

3) ★刈谷駅北口の乱横断抑止の実証実験が始まります！



問題提起し続けた乱横断対策が
いに実現しました。実装に向け、効
果を検証してまいります！

①期間：R6.12.7～R7.3.9 約3か月間

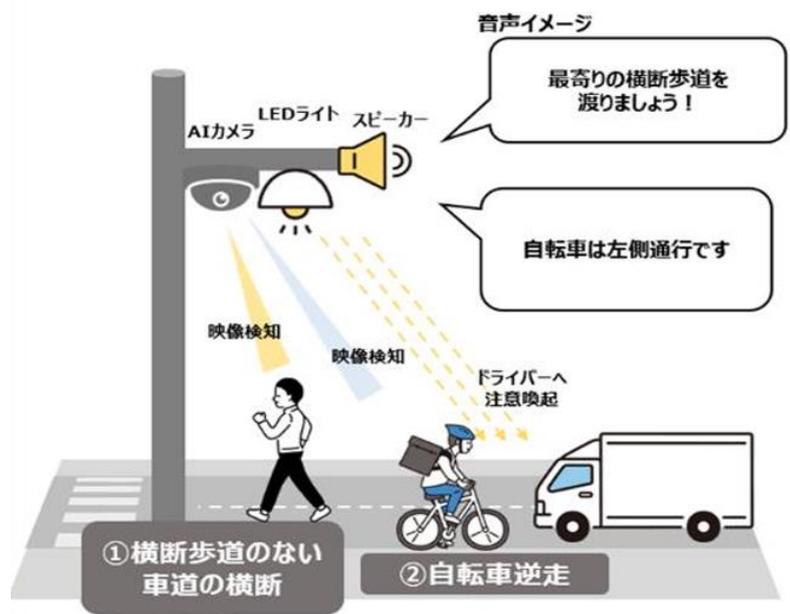
②実施主体：西日本電信電話株式会社（NTT西日本）

③実験の概要

AIカメラ、スピーカー、ライトを設置し、常時撮影する。危険な横断や自転車の逆走を検知した場合、音声と光でアラートを発出し、危険行動の抑制とドライバーへの注意喚起を図る。



実証実験イメージ



4) ★皆様の声を形に！市内のカイゼン事例をご紹介します。

★刈谷駅北口に点字ブロックを増設しました。

ジェイテクト労組さんより「刈谷駅北口の歩道の点字ブロックが途中で途切れ、困っている方がおられる。」とのご相談を受けました。

その社員の方は電車通勤で、デッキを通過して北口発着の通勤バスで会社に向かわれるのですが、雨天時のルート(デッキ→エレベーター→バス乗り場)の途中で点字ブロックが途切れ、方向が定まらなくなるとの事でしたので、市に点字ブロックを約15m増設して頂きました。



★路上駐車を抑止する看板を設置しました。

中山町南交差点とJRと名鉄のアンダーパスを結ぶ市道は、アンダーパスの開通以降、日夜多くの車が通行します。この道は通学路でもある為、約8年前にグリーン舗装を施工して頂きましたが、この沿道の路肩(駐車禁止エリア)の路上駐車が後を絶ちません。特に、登下校時間帯にグリーン舗装上に駐車されると子ども達が通れず、車を避けて車道を歩けば、事故につながる恐れがあります。

そこで今回、そうした声を受け、迷惑駐車抑止の看板を2基設置して頂きました。

